

# 「障害のある子供の今後の教育支援の在り方」に関する有識者会議 中間報告（案）

## 1 有識者会議設置の趣旨

インクルーシブな社会の実現に向けて、障害のある子供と障害のない子供が可能な限り共に過ごすための条件整備と、一人一人のニーズに応じた連続性のある多様な学びの場の充実を図るため、本県における課題や解決の方向性について意見を聴取する。

## 2 提言

### (1) 連続性のある多様な学びの場の充実

#### ア 多様な学びの場における指導の充実・連続性の確保

- ・ 通常の学級等におけるわかりやすく必要な配慮がある授業の推進
- ・ 自立や社会参加に向けた児童生徒の強みを生かした指導の工夫
- ・ 「特別支援教室構想」の研究
- ・ その時点での教育的ニーズに最も的確に応える指導の実施

#### イ 小中高等学校の校内支援体制の充実

- ・ 学校全体で支援するための組織の再点検や機能の強化

#### ウ 特別支援教育コーディネーターへの期待と位置付け

- ・ 小中高の特別支援教育コーディネーターが役割に専念するための条件整備

(増員・法律上の位置付け・役割の明確化・待遇の整備等の要望)

#### エ 特別支援学校のセンター的機能の充実・活用

- ・ 特別支援学校の特別支援教育コーディネーターの増員と専門職の配置要望
- ・ 障害のある子供の学びの場についての適切な理解を促すための取組の推進

#### オ 支援籍学習・交流及び共同学習の充実

- ・ 支援籍制度の成果と課題をまとめ、価値のアピール
- ・ 支援籍学習を支えるボランティアに代わる体制等の検討
- ・ 共に学ぶ支援籍学習のさらなる深化
- ・ 高校内分校と高校の一体的な学校運営による交流及び共同学習の研究

## 2 提言

### (2) 早期からの一貫した支援の充実

#### ア 教育相談体制の整備

- ・ 様々な進路選択や相談への適切な対応と相談窓口の確保

#### イ 個別の教育支援計画・個別の指導計画の活用等

- ・ 進学時・転学時など、担任や教科担当が変わる時にスムーズかつ確実に支援を引継ぐ体制の構築

#### ウ 就学後の学びの場の見直し

- ・ 入学後の支援や学びの場を見直すための枠組み作り
- ・ 卒業後の進路を見据えた、教育相談や就学相談の充実
- ・ 特別支援教育の相談を担う市町村教育委員会への支援の充実

### (3) 特別支援教育を担う教職員の育成等

#### ア 特別支援教育に係る教職員の専門性の向上

- ・ 特別支援学校教諭免許状取得のための講習の拡大
- ・ 全ての教職員が特別支援教育の担い手になれるような専門性向上の取組の実施

#### イ 特別支援教育に係る経験を有する教職員の増加

- ・ 人事交流による特別支援教育経験を有する教職員の増加に向けた方針の検討
- ・ 経験のない新規採用職員や異動者へのフォローアップ体制の検討

#### ウ 管理職に求められる役割等

- ・ 校内の特別支援教育の推進
- ・ 管理職が特別支援教育に関する経験を得られるような人事配置の検討
- ・ 管理職の特別支援教育に関する専門性を向上させるための取組の実施